

航空輸送における安全マネジメントシステム (SMS) セミナー報告

1. 実施概要
2. 参加人数
3. アンケート集計結果

平成19年11月15日

財団法人 航空輸送技術研究センター

1. 実施概要

セミナーは、平成19年10月25日から26日の2日間、東京都大田区羽田空港第一旅客ターミナルビル6階のギャラクシーホールにて執り行われた。講師は、ICAO(国際民間航空機関)、IATA(国際航空運送協会)、Transport Canada(カナダ当局)、カナダ航空ならびにキャセイ・パシフィック航空からの外国講師が7名、国内講師として、航空局、複数の大学ならびに航空会社から6名を招き、「我が国の航空安全行政の取り組み」、「外国航空当局、航空会社などにおけるSMSの取り組み」、「国内におけるSMSの取り組み」の3つのセッションで、2つの基調講演を含む13項目の講演が行われた。セミナーのプログラムについては、添付資料-1参照。

参加人数は、国外からの15名を含む265名であった。参加者は当局および航空会社の安全担当に加え、事業用からエアラインに至るまでの操縦士、空港関係者ならびに防衛省関係者等、各方面に亘っていた。

講演ならびに質疑応答は日本語と英語で行われたが、邦人には日本語の同時通訳、外国人には英語による同時通訳が提供された。

本セミナーでは、事前に講師より入手した講演内容を冊子にまとめたものを、セミナー当日会場で参加者に配布し、セミナー終了後、当財団のホームページに掲載することとした。

2. 参加人数

講演会の参加者は、総計290名で、法人区分毎の内訳は下記のとおりであった。

(単位:人)

	25日	26日	延べ人数	参加者数
航空輸送会社	131	127	258	145
航空機整備・装備品修理会社	3	5	8	6
航空機・エンジン・機器製造会社	15	10	25	16
国土交通省	30	24	54	32
空港運営会社	2	2	4	3
航空関係団体	8	9	17	10
防衛省 自衛隊	3	3	6	3
損害保険会社	1	1	2	2
研究・教育機関	7	6	13	9
空港・施設設計会社	6	6	12	6
組合団体	2	3	5	4
マスコミ	4	4	8	4
その他	10	6	16	10
海外招聘応募者	15	15	30	15
参加者 合計	237	221	458	265
国内講師				6
海外講師				7
(財)航空輸送技術研究センター				12
総 計				290

3. アンケート集計結果

A. アンケートの回収

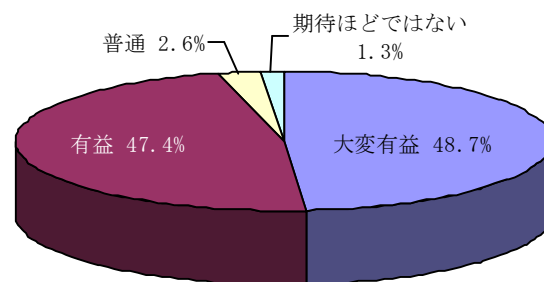
参加人数	265 人 *
回収アンケート	77 枚
回収率	29 %

* 講演者および ATEC を除く

B. アンケート集計結果

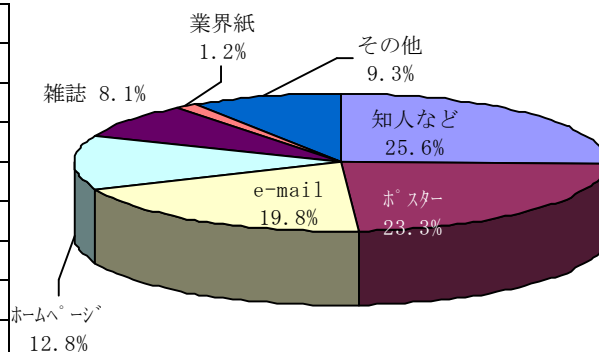
(1) セミナー内容に関する感想

	回答数	比率
大変有益	37	48.7%
有益	36	47.4%
普通	2	2.6%
期待ほどではない	1	1.3%
興味が湧かない	0	0.0%
合計	43	100%



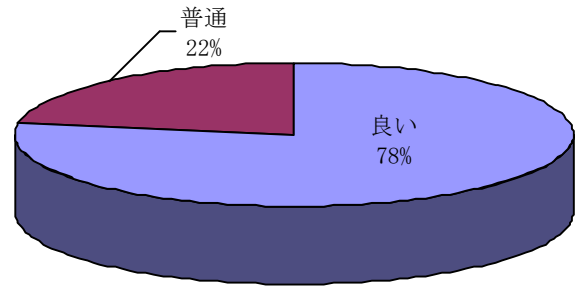
(2) 講演会を何で知りましたか。(複数回答あり)

	回答数	比率
知人・友人・同僚から	22	25.6%
ポスター・パンフレット	20	23.3%
ATEC からの e-mail	17	19.8%
ATEC ホームページ	11	12.8%
その他	8	9.3%
雑誌(航空技術など)	7	8.1%
業界紙	1	1.2%
合計	86	100%



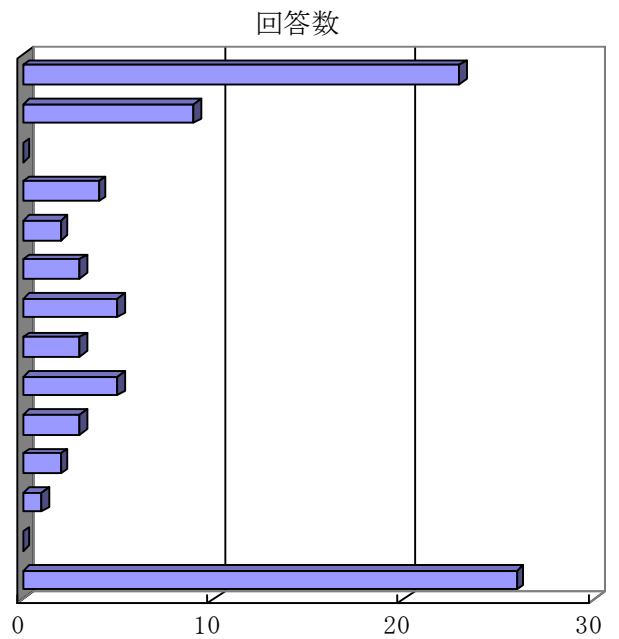
(3) 講演会の運営について

	回答数	比率
良い	59	77.6%
普通	17	22.4%
不満	0	0%
合計	76	100%



改善が必要と感じた部分

	回答数
特になし	23
開催場所(羽田)	9
受付	0
司会・進行	4
会場(音声)	2
会場(明るさ)	3
会場(スクリーン)	5
講演時間	3
講演資料	5
質疑応答	3
コーヒーサービス	2
ペットボトルサービス	1
懇親会	0
無記入	26



以上



航空輸送における 安全マネジメントシステム (SMS) セミナー

日 時： 2007年 10月 25日 (木) 10:00～17:00 (終了後レセプション)
10月 26日 (金) 09:30～17:00

会 場： 東京国際空港 (羽田) 第一ターミナルビル 6階ギャラクシーホール

主 催： (財)航空輸送技術研究センター (ATEC)

後 援： 国土交通省航空局

助 成： (財)空港環境整備協会

協 賛： (社)全日本航空事業連合会、(社)日本航空機操縦士協会、(社)日本航空技術協会

定 員： 240名様 (参加無料)

プログラム

*同時通訳あり

10月25日 (木)

09:30 - Registration

10:00 開会の挨拶： (財)航空輸送技術研究センター 理事長 村田 芳彦

10:05 基調講演： 我が国の航空安全行政の取り組み
国土交通省航空局技術部長 谷 寧久氏

10:35 基調講演： ICAOにおけるSMSの取り組みおよび今後の展望
Capt. Miguel Ramos, Safety Management Programme, ICAO

11:25 休 憩

11:45 IATAにおけるSMSの取り組み
Mr. David Mawdsley, Senior Safety Advisor,
Safety Operations and Infrastructure, IATA

12:35 昼 食

14:00 カナダにおけるSMSの取り組み
Ms. Jennifer J. Taylor, Director, National Operations,
Transport Canada
Mr. Donald Mcleay, Senior Director, Corporate Safety and
Environment, Air Canada

14:50 休 憩

15:20 エア・カナダにおけるSMSの実践
Mr. Michael Mugridge, Manager, Quality Services, Air Canada

16:10 日本における医療安全への取り組み
大阪大学医学部附属病院
中央クオリティマネジメント部病院教授 中島 和江氏

17:15 レセプション 於：ギャラクシーホール C

10月26日(金)

- 09:30 **Global Aviation Safety Roadmap**
Capt. Miguel Ramos, Safety Management Programme, ICAO
Mr. David Mawdsley, Senior Safety Advisor,
Safety Operations and Infrastructure, IATA
- 10:20 休 憩
- 10:40 **過去の失敗事例に基づくシステムの安全管理の課題**
東京大学大学院工学系研究科教授 産業機械工学専攻
中尾 政之氏
- 11:30 **キャセイ・パシフィック航空における SMS の実践**
Peter Simpson, Manager Air Safety, Corporate Safety
Department, Cathay Pacific Airways
- 12:20 昼 食
- 13:30 **日本航空インターナショナルにおける SMS の実践**
(株)日本航空インターナショナル 安全推進本部
安全調査・研究グループ 部長 木村 文男氏
- 14:10 **全日本空輸における SMS の実践**
全日本空輸 (株) グループ総合安全推進室
グループ安全推進部長 田中 龍郎氏
- 14:50 休 憩
- 15:20 **スカイマークにおける SMS の実践**
スカイマーク (株) 安全推進委員会事務局長 柳田 圭三郎氏
- 16:00 **SMS から IAMS(Integrated Airline Management System)へ**
Mr. David Mawdsley, Senior Safety Advisor,
Safety Operations and Infrastructure, IATA
Capt. Peter J. Blake, General Manager, Quality Services,
Air Canada
- 16:50 **閉会の挨拶:** (財)航空輸送技術研究センター 専務理事 越智 信夫